新風会
本田　順也　議員

問　当初予算の概要

Q 島原城築城４００年記念事業で何をするか見えない。

A 31年度は島原城一斉清掃などを実施予定。専門部会から天守閣整備などの提案があっている。

Q 地域おこし協力隊制度活用、地域のためになっているか。

A 一定の効果はある。地域との信頼関係を築けるようフォローしたい。

Q 豊後高田市など先進地の事業をまねることが効率的。派遣制度は。

A いいことはまねるべき。豊後高田市との交流をさせたい。

Q 東京オリンピック・パラリンピックについて。

A スペインレスリング連盟と事前合宿の協定を交わした。聖火リレーは報道発表以外は発表できない。

Q 可燃ごみ収集運搬業務について。

A 有明地区の民間委託を31年度から行う。島原地区は民間委託地区拡大に向けステーション化を推進する。

Q ①小児の休日診療事業について。②医師の確保を。

A ①平日奇数日と日曜日の夜間は小児科専門医が不在となる。小児救急電話相談事業＃８０００番を周知している。②病院企業団等に引き続き要望する。

Q コミュニティバス運行事業について、①これまでの実証運行の成果は反映されているか。②既存のバス路線との調整を。

A ①自主的な利用を促進する取り組みを検討したい。②総合的な公共交通の在り方につながる。議論を深めたい。

問　施設整備

Q 人工芝グラウンドの観覧席が少ない。

A 市民の声を承知している。検討したい。

Q ②有明中の土俵の移設は。

Q 相撲場について、①新施設を。

A ①多数の利用をしてもらい初めてその後の話もできる。②現在は考えていない。

【その他の質問項目】
◇ 水道事業について

公明党
永尾　邦忠　議員

問　「第７次島原市市勢振興計画策定のためのまちづくり座談会」

Q 市長の総合的な感想は。

A 「雇用を増やしてほしい」、「公共交通の必要性」などの意見があり、暮らしやすさなどを実感してもらえるよう施策に反映したい。

Q コミュニティバスの内容は。

A バス購入費等で約３３１５万円の予算を計上した。具体的な内容は、島鉄と検討中である。

Q 文化会館、霊丘公園等のトイレの改善を。

A トイレは観光地の顔。年次計画を立て、年一カ所ずつは整備したい。

Q 若者の定着については。

A 30歳前後で帰郷されるケースがあるので、受け皿となる企業誘致やまちづくりを考えるべきだと思う。

Q 子ども食堂は行政がやるべきでは。

A 行政主導ではなく、民間の福祉団体や施設経営者が日常の活動の延長でやってもらうのがいい。

問　子育てと教育

Q 小・中学校の空調について、使用頻度が少ない特別教室も整備するのか。

A 普通教室と理科、音楽室などの特別教室の両方の整備を図っていく。

Q ①避難所となる体育館の空調整備の計画は。②小・中学校のトイレの洋式化を。

A ①必要性は十分認識している。現在は授業に支障を来している教室等を優先的に取り組む。②毎年20基ほどの工事を進めている。国の制度の活用も検討したい。

Q 10月から第２子以降が完全無償化となるが、①第１子の０～２歳児２４６人の保育料も無償化にはできないのか。②副食費の負担補助を。

A ①財源等も含めていろんな観点から検討したい。②３～５歳児の副食費が実費徴収となる。新たな負担増と感じるケースが出るため課題である。

【その他の質問項目】
◇ 今後の課題について